

2022. 2 月速報 業況DIは、活動制約とコスト増の影響で大幅悪化。先行きも不透明感拭えず、厳しい見方

全産業合計の業況DIは、▲33.9（前月比▲15.7ポイント）。36都道府県へのまん延防止等重点措置に伴う外出自粛や営業制限により客足が減少した飲食・宿泊業などのサービスの業況感が大幅に悪化しました。また、持ち直しつつあった自動車関連を中心とした製造業や卸売業でも半導体不足や部品の供給制約に伴う生産調整により売上が落ち込んでいます。原油価格を含む資源価格や原材料費の上昇によるコスト増加が続いていることに加え、オミクロン株の感染拡大から従業員の自宅待機に伴う人手不足が発生しているなどの声も聞かれ、中小企業の景況感は調査開始以降最大であった2020年3月▲16.4ポイントに次ぐ悪化幅を記録しました。（※東日本大震災後の2011年4月は▲11.8ポイントの悪化幅）

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡ 改善 ➡ ほぼ横ばい ➡ 悪化



リフォームなどの住宅関連工事の持ち直しが続くものの、木材などの資材価格上昇や住宅設備機器の納期遅れの継続によるコスト増が収益を圧迫しており、悪化。
・「燃料代の高騰により資材単価の大幅値上げを取引先から求められており、コスト増によるさらなる採算悪化を懸念している」（一般工事業）
・「ベニヤ板などの木材や資材の品薄、価格高騰が続いている。住宅設備や家電器具の入荷の見通しも立っており、売上に影響が出ている」（建築工事業）



鋼材や小麦粉などの原材料費の上昇や燃料費の上昇による収益圧迫が続いているほか、半導体不足など供給制約による自動車やデジタル機器の生産調整の影響が全体を押し下げ、悪化。
・「飲食店向けの商品の出荷が減少。事業復活支援金の対象にならないギリギリの売上で推移しており、事業継続が苦しい状態に陥っている」（水産食料品製造業）
・「鋼材だけでなく生産で使用する燃料の仕入れコストが上昇しているほか、欠品や納期遅れの商材も徐々に増えている。4月以降の仕入れの値上げ要請が複数の取引先から来ており、今後は売上が維持できても、採算が圧迫される懸念がある」（自動車部品製造業）



原油価格上昇に伴う輸送費や包装資材の価格上昇による収益圧迫が続いていることに加え、36都道府県におけるまん延防止等重点措置の適用に伴い、外食やイベント向けの売上が落ち込んだ飲食料品関連が下押し、悪化。
・「イベントが再開されて業況が改善傾向にあったが、オミクロン株の感染拡大によりイベント中止が相次ぎ、売上は悪化。また、包装資材や灯油、ガソリンの価格が上昇しており、今後の採算悪化は避けられない」（食料品卸売業）
・「世界的なサプライチェーンの混乱により仕入部品の納期が以前の2倍以上と長期化しており、現場の業務停止の可能性も出てきた。原油や原材料の価格が高騰しており、上昇分を販売価格に転嫁することを検討している」（一般機械器具卸売業）



食料品や日用品の需要は堅調に推移するものの、36都道府県へのまん延防止等重点措置の適用に伴う外出自粛の動きから客足が減少した百貨店などの売上が落ち込み、悪化。
・「1月中旬以降飲食店への酒類をはじめとした飲料の納入が激減。売上が大幅に悪化しており、この状態が続けば資金繰りは相当厳しくなる」（酒類小売業）
・「日用品値上げの報道から、買いだめをする客が増えており、売上は好調。ただし、オミクロン株の感染拡大により従業員の自宅待機者が増えており、人員の確保が難しくなっている」（総合スーパー）

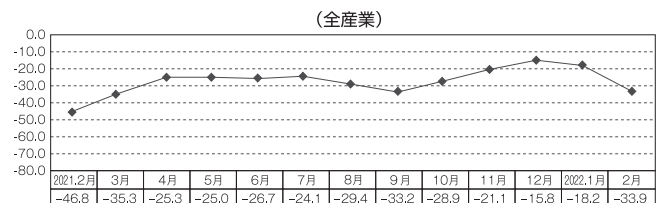


燃料費の高騰による負担増が続く運送業の業況感が悪化するほか、36都道府県へのまん延防止等重点措置の適用に伴う客足減少や営業制限により飲食・宿泊業の売上が大幅に落ち込み、悪化。
・「まん延防止等重点措置が適用となったことから、店内飲食を休業し、テイクアウトのみの営業としているため、売上は悪化している」（飲食業）
・「春の観光シーズンを目前に控えた時期に感染が収まらず、3年連続観光イベントや主要行事が中止・延期となり、経営の不安が増している。客単価が低いまま仕入れコストの上昇や人手の確保難が重なり、経営的にかなり厳しい状況となっている」（宿泊業）

業況DIの推移

	2021年 9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	見通し 3～5月
全産業	▲33.2	▲28.9	▲21.1	▲15.8	▲18.2	▲33.9	▲34.2
建設業	▲18.7	▲22.1	▲18.2	▲16.3	▲21.5	▲22.9	▲28.7
製造業	▲18.1	▲14.7	▲13.7	▲9.3	▲6.9	▲21.1	▲22.1
卸売業	▲35.0	▲32.1	▲20.8	▲11.6	▲18.1	▲38.2	▲40.4
小売業	▲48.0	▲42.2	▲35.2	▲30.0	▲26.7	▲43.8	▲40.1
サービス業	▲43.8	▲34.8	▲18.9	▲12.5	▲20.4	▲43.2	▲41.8

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2022年2月9日～16日

全国337商工会議所が2,579企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりや意味する。

県内企業倒産発生状況

件数・負債総額共に増加

〈令和4年2月概況と見通し〉

断続的な原油高や資材高騰等に加え、不透明なウクライナ情勢が新たな要素として浮上しており、価格転嫁へのタイムロスが収益構造を直撃する可能性がより高まっています。経済活動の再開に伴い人手不足が取り沙汰されているものの、人材確保と賃上げは困難な様相を呈しています。また、代表者の高齢化、事業継承の遅れも目立ち始めており、後継者の育成等が重要度を増しつつあります。企業倒産は低水準が続いています

が、オミクロン株を中心とした感染再拡大により先行きの不透明感は更に増しています。中小企業版「私的整理のガイドライン」の検討も始まっており、コロナ禍で苦境に立たされた企業を全て救済することは現実的に難しい状況です。ゼロゼロ融資の返済が開始される中、事業モデルの転換や自助努力が遅れた企業の脱落が倒産を押し上げる可能性が高まりつつあります。

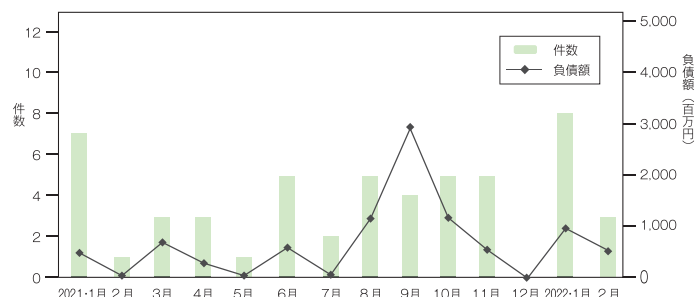
山形県 月別倒産件数 負債額

（負債額1千万円以上）

	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和4年2月	2	百万円 490	3	百万円 502
前 月 比 (%)	—	—	37.5	51.9
前年同月比 (%)	—	—	300.0	1,321.1

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年と同じ水準となった

令和4年1月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	102.4	1.5	1.5
住居	101.6	0.0	0.3
光熱・水道	108.9	0.6	11.6
家具・家事用品	100.3	0.1	▲2.0
被服及び履物	99.5	▲1.1	▲0.3
保健医療	99.2	▲0.2	▲0.3
交通・通信	92.9	0.4	▲7.3
教育	98.8	0.0	0.0
教養娯楽	101.0	0.3	0.3
諸雑費	101.2	0.2	0.2
総合	100.6	0.4	0.2

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を下回った

令和4年1月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比全店舗	販売額	前年同月比全店舗
紳士服・洋品	42,465	12.2	149	▲21.6
婦人・子供服・洋品	120,100	11.9	143	▲53.5
その他の衣料品	13,661	▲2.5	18	▲53.0
身の回り品	78,693	21.3	31	▲67.6
飲食物品	1,110,447	0.4	10,026	1.5
家具	6,779	11.8	110	686.6
家庭用電気機械器具	18,228	▲6.5	81	▲16.2
家庭用品	34,012	▲5.2	260	▲4.9
その他の商品	243,639	6.0	828	▲1.2
食堂・喫茶	8,938	27.2	25	▲2.2
合計	1,676,963	3.0	11,671	▲0.8

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和4年2月1日現在

人口 80,181人 (80,869人)

世帯数 33,357世帯 (33,476世帯) 一世帯当たり 2.40人 (2.42人)

() 内前年同月データ

資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.35ポイント上回った

米沢市

新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和4年1月	有効	2,856	2,098	1.36	137
	新規	1,178	476	2.47	－
前月比(%)	有効	100.6	99.1	110.6	78.7
	新規	85.7	86.1	114.4	－
前年同月比(%)	有効	67.3	91.2	134.7	102.2
	新規	65.2	93.3	129.3	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	64	56	1.14
専門・技術	3,734	1,534	2.43
事務	1,999	3,602	0.55
販売	2,611	934	2.80
サービス	4,059	1,510	2.69
保安	431	75	5.75
農林漁業	164	185	0.89
生産工程	4,263	1,927	2.21
輸送・機械運転	1,099	488	2.25
建設・採掘	1,794	244	7.35
運搬・清掃	1,898	2,691	0.71
その他	0	2,356	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年を上回った

令和4年2月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総 数	1	10	11	102	1,021	1,123
新 築	新 築	0	10	11	102	1,021	1,123
	増 築	0	0	0	0	0	0
前月比(%)	総 数	－	125.0	137.5	－	107.8	118.6
前年同月比(%)	総 数	－	142.9	157.1	－	131.9	145.1

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)

4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

